

2020(令和2)年度 自己評価点検報告書

学校名 国際サイクル専門学校
令和3年3月31日作成

基準1 教育理念・目的・ビジョン

①自己点検評価結果

* 5. 完璧 4. かなり進んでいる 3. 普通 2. やや足りない 1. ほとんど進んでいない NA. 当てはまらない

1-1 教育理念について	2020
学校が教育を行う理念が明確に定められているか	5
理念は教職員・学生に周知されているか	4

1-2 教育目的・育成人材像について	2020
学校が教育を行う目的・育成人材像などが明確に定められているか	5
目的・育成人材像を実現するための具体的な計画・方法を持っているか	3
目的は時代、業界、学生のニーズに対応しているか	4
目的・育成人材像は教職員・学生に周知されているか	4
目的は時代の変化に対応しその内容を適宜見直されているか	4

1-3 ビジョンについて	2020
学校の将来構造を描き、3～5年程度先を見据えた中期的構想を抱いているか	3

②現状認識・評価等

法人としての教育理念、教育目標、育成人材像等は明確に定め、教職員には周知されている。

ただし、学生に対しては、どこまで周知されているか明確でない。

育成人材像を実現するための計画や方法を、より具体的にする必要はある。

イオンバイク株式会社と連携をとりながら、時代の変化に合わせてカリキュラム内容等の見直しを行っている。

③課題

育成人材像を実現するため、より具体的なカリキュラムポリシー、ディプロマポリシーの策定と、それを実現する計画と方法が具体性に欠ける部分がある。
教育理念、教育目標等の学生への周知。

④改善方策

より具体的な育成人材像の策定と、それを実現するためのカリキュラムポリシーやディプロマポリシーの策定。

また、具体的に進めるための計画や方法の策定。

学生の周知に関しては、日々のホームルーム等を有効活用して、周知徹底をはかるように努める。

⑤特記事項

特になし

基準2 学校運営

①自己点検評価結果

* 5. 完璧 4. かなり進んでいる 3. 普通 2. やや足りない 1. ほとんど進んでいない NA. 当てはまらない

2-4 法人運営について	2020
学校の目的、目標に基づき学校運営方針は明確に定められているか	5
学校の目的、目標を達成するための事業計画が定められているか	4
学校は事業計画に沿って運営されているか	4
意志決定システムは確立されているか	4
意志決定プロセスのポイントとなる仕組み（会議等）が制度化されているか	5
意志決定の階層・権限等は明確か	4
業務効率化を図る情報システム化がなされているか	4
学校運営方針はきちんと教職員に明示され伝わっているか	4
学校運営方針を基に、各種諸規定が整備されているか	4

2-4について

②現状認識・評価等

運営方針、事業計画、意思決定システム等は定められているが、全教職員への周知度は低いように感じる。
各種規程に関しても都度改廃して整備している。

③課題

運営方針、事業計画の全教職員への周知方法。
情報システムの有効活用ができていない。

④改善方策

各校会議を有効に実施し、その中でも都度必要な運営方針、事業計画の周知を行う。
教職員全員が、情報システムに関する知識を高めるために定期的に勉強会を実施する。

⑤特記事項

特になし

2-5 学校組織について	2020
運営組織はあるか	5
運営組織や意志決定機能は、学校の目的、目標を達成するための効率的なものになっているか	5

2-5について

②現状認識・評価等

運営組織はあり、学校の目的、目標を達成するために効率的な組織になっている。

③課題

特になし

④改善方策

特になし

⑤特記事項

特になし

2-6 財務状況について	2020
主要な財務数値に関する情報とその推移を正確に把握しているか	5
年度予算、中期計画は、目的・目標に照らして有効かつ妥当なものとなっているか	5
予算は計画に従って妥当に執行されているか	4
財務について会計監査が適正に行われているか	5
会計監査を受ける側、実施する側の責任体制、監査の実施スケジュールは妥当なものか	5
私立学校法における財務情報公開の体制整備はできているか	5
私立学校法における財務情報公開の形式は考えられているか	5

2-6について

②現状認識・評価等

年度予算は事業計画に合わせて立てており、予算通りに実行するように管理されている。
 監査法人による監査も行っており、内部でも会計監査を2か月に1度実施している。
 情報公開はホームページ上で公開している。

③課題

特になし

④改善方策

特になし

⑤特記事項

特になし

2-7 法令等の遵守について	2020
志願者、学生や卒業生及び教職員等、学校が保有する個人情報に関しその保護のための対策がとられているか	5
個人情報に関して、教職員・学生等に対する啓発活動を実施しているか	4
法令や専修学校設置基準等が遵守され、適正な運営がなされているか	5
法令や専修学校設置基準等の遵守に関して、教職員・学生等に対する啓発活動を実施しているか	4
自己点検・自己評価を定期的実施し、問題点の改善に努めているか	4
自己点検・自己評価に関する方針は確立されているか	4
自己点検・自己評価に関する方針は関係者に対して正確に伝わっているか	4
自己点検・自己評価結果を公開しているか	5
自己点検・自己評価結果の公開に関する方針は確立されているか	5

2-7について

②現状認識・評価等

個人情報に関しては、適切に管理されている。
法令や設置基準に関しても遵守されているが、一般の教職員や学生には認知されていないように感じる。

③課題

法令や学校設置基準等は、一部の教職員にしか認知されていない。

④改善方策

法令や学校設置基準を理解するための定期的な勉強会の実施。
会議等を利用して情報共有を行う。

⑤特記事項

特になし

基準3 教育活動

①自己点検評価結果

* 5. 完璧 4. かなり進んでいる 3. 普通 2. やや足りない 1. ほとんど進んでいない NA. 当てはまらない

3-8 教育目標について	2020
各学科の教育目標、育成人材像は、その学科に対応する業界の人材ニーズに合致しているか	4
各学科の教育目標、育成人材像を構成する知識、技術、人間性等は、業界の人材ニーズレベルに照らして、また学科の教育機関を勘案して、到達することが可能なレベルとして明確に定められているか	4

3-9 カリキュラムについて	2020
学科のカリキュラムは教育理念、目的達成に向け十分な内容でかつ体系的に編成されているか	4
カリキュラム内容について、業界など外部者の意見を反映しているか	5
カリキュラムを編成する体制は明確になっているか	4

3-10 教科の指導について	2020
学生による授業評価をしているか	4
授業内容の設計や教授法等の現状について、その適否につき学科や学校として把握・評価する体制があるか	3

3-11 学生評価について	2020
成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	4

3-12 資格試験について	2020
目標とする資格はカリキュラム上で明確になっているか	5
目標とする資格の取得をサポートできる教育内容になっているか	4

②現状認識・評価等

教育目標、カリキュラムについては、明確に定められており、外部の意見（イオンバイク㈱）も反映されている。
 学生による授業アンケートを年2回実施している。
 資格試験については、カリキュラム上でも明確になっており、サポートできる内容になっている。

③課題

授業内容を把握、評価する体制が弱い。
 授業運営が、シラバス通り行われているかが、各担当の教員任せになっている。

④改善方策

教員同士が互いに授業見学し、評価する機会を定期的に設ける。
 授業が、シラバス通り実施されているのか、定期的に授業見学とチェック会議を実施する。

⑤特記事項

特になし

基準4 教育成果

①自己点検評価結果

* 5. 完璧 4. かなり進んでいる 3. 普通 2. やや足りない 1. ほとんど進んでいない NA. 当てはまらない

4-13 就職率について	2020
就職率（卒業者就職率・求職者就職率・専門就職率）の向上が図られているか	4
就職成果とその推移に関する情報を明確に把握しているか	4

4-14 資格取得率について	2020
資格取得率の向上が図られているか	3
資格取得者数とその推移に関する情報を明確に把握しているか	3

4-15 退学率について	2020
退学率の低減が図られているか	4
入退学者数とその推移に関する情報を明確に把握しているか	4

4-16 卒業生について	2020
卒業生の社会的活躍及び評価を把握しているか	4

②現状認識・評価等

就職率は、希望者に対して毎年100%で推移している。
 資格取得に関しては、卒業後の取得を目指す資格があるが、カリキュラムの中で対策授業を施し、合格率向上をはかっている。
 卒業生は、ほぼイオンバイクに就職しているので、卒業生の状況と評価は把握している。

③課題

資格取得に関して、合格率の向上がはかられていない資格もある。

④改善方策

合格率を上げるためにどうすべきかを検討して、カリキュラム等に反映する。

⑤特記事項

特になし

基準5 学生支援

①自己点検評価結果

* 5. 完璧 4. かなり進んでいる 3. 普通 2. やや足りない 1. ほとんど進んでいない NA. 当てはまらない

5-17 進路対策について	2020
学生の就職・進学指導に関する体制は整備され有効に機能しているか	5
在校生に対し、卒業生を例として特筆すべきものを記述できるか	4
就職に関する説明会を実施しているか	4
就職に関する学生個人相談を実施しているか	4
就職の具体的活動（履歴書の書き方など）に関する指導を実施しているか	4
5-18 福利厚生について	2020
学生の経済的側面に対する支援が全体的に整備され有効に機能しているか	4
奨学金制度が整備され有効に機能しているか	4
学費の分納制度等、学生を経済的に支援する制度が整備され有効に機能しているか	4
遠隔地出身者のための学生寮等、学生への生活環境への支援は行われているか	4
定期的に健康診断を行うなど学生への健康面への支援体制はあるか	4
学生の健康管理を担う組織体制があり有効に機能しているか	3
5-19 学生相談について	2020
学生相談に関する体制は整備され有効に機能しているか	1
学生相談室を開設しているか	1
5-20 課外活動について	2020
スポーツ等のクラブ活動、ボランティア活動その他、課外活動に対する支援体制は整備され有効に機能しているか	1
5-21 保護者との連携について	2020
保護者と適切に連携しているか	4
5-22 卒業生への支援について	2020
同窓会を含め、卒業生をフォローアップする体制が整備され有効に機能しているか	3

②現状認識・評価等

就職に関しては、イオンバイクに就職することが目的の学校なので、一連の流れがすべて明確に定められている。
奨学金制度も充実しており、学費の分納者に対しても個別に対応している。
学生に対する相談は、個別に担任が中心となって定期的に行っているが、精神的な病を抱える学生に対しての対応はできていない。
保護者とは、保護者役員会を定期的に関き連携を取っており、個別に連絡が必要な保護者に対してもその都度対応している。

③課題

精神的に心のケアが必要な学生に対する対応。

④改善方策

心のケアの専門家を定期的に配置し、相談会を実施する。

⑤特記事項

特になし

基準6 教育環境

①自己点検評価結果

* 5. 完璧 4. かなり進んでいる 3. 普通 2. やや足りない 1. ほとんど進んでいない NA. 当てはまらない

6-23 施設・設備について	2020
施設・設備は教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4
施設・設備のメンテナンス体制が整備され有効に機能しているか	4

6-24 学外学習について	2020
学外実習、インターンシップ、海外研修等について外部の関係機関と連携し、十分な教育体制を整備しているか	4
学外実習、インターンシップ、海外研修についてその実績を把握し、教育効果を確認しているか	4

6-25 防災対策について	2020
防災に対する体制は整備され有効に機能しているか	4
災害を引き起こす可能性のある設備・機器等の情報は十分に伝えられているか	3
実習時の事故防止の体制は十分か	3
万が一の災害が起きた場合に備えた保健等の処置は十分なものとなっているか	4
防災訓練を実施しているか	4

6-26 学生の問題行動について	2020
学生の問題行動について対応できているか	4

②現状認識・評価等

施設・設備に関しては、教育上十分に対応できるものになっている。
学外学習に関しては、イオンバイクの店舗で実践的な教育を実施している。
防災に関しては、年2回避難訓練を実施している。

③課題

実際に災害が起こった時に対応できるか不安な点がある。
教職員間で防災に関するマニュアルの共有ができていない。

④改善方策

教職員間で防災マニュアルを共有するための勉強会の実施と具体的な防災計画の策定。

⑤特記事項

特になし

基準7 学生の募集と受け入れ

①自己点検評価結果

* 5. 完璧 4. かなり進んでいる 3. 普通 2. やや足りない 1. ほとんど進んでいない NA. 当てはまらない

7-27 学生募集広報について	2020
学生募集活動は適正に行われているか	NA
学校案内等は、志望者・保護者等の立場に立った分かりやすいものとなっているか	NA
志望者等の問い合わせ・相談に対応する体制があるか	NA
募集定員を満たす募集活動となっているか	NA

7-28 教育成果について	2020
学生募集において、就職実績、資格取得実績、卒業生の活躍等の教育成果は伝えられているか	NA
卒業生の活躍の教育成果が学生募集に貢献したかどうか認識する根拠を持っているか	NA

7-29 入学選抜について	2020
入学選考は適正かつ公平な基準に基づき行われているか	NA
入学選考に関する情報とその推移を学科ごとに正確に把握しているか	NA
学費は教育内容、学生および保護者の負担感を考慮し、妥当なものとなっているか	NA
学費に関する情報とその推移を学科ごとに正確に把握しているか	NA

②現状認識・評価等

今年度は、募集を一時停止している。
傾向としては、県外からの入学者が多い。

③課題

特になし

④改善方策

特になし

⑤特記事項

特になし

基準8 教職員組織

①自己点検評価結果

* 5. 完璧 4. かなり進んでいる 3. 普通 2. やや足りない 1. ほとんど進んでいない NA. 当てはまらない

8-30 教員の組織について	2020
学校運営に必要な人材の確保と育成が行われているか	4
採用制度は整備されているか	4
教職員の増減に関する情報を明確に把握しているか	4

8-31 人事考査について	2020
人事考査制度は整備されているか	4
昇進・昇格制度は整備されているか	4
賃金制度は整備されているか	4

8-32 専門性について	2020
学科の育成目標に向け授業を行うことができる要件（専門性・人間性・教授力・必要資格等）を備えた教員を確保しているか	4
教員の専門性レベルは業界レベルに十分対応しているか	4
教員の専門性を適宜把握し評価しているか	3
教員の専門性を向上させる研修を行っているか	3
教員の教授力（インストラクションスキル）を適宜把握し評価しているか	3
教員の教授力（インストラクションスキル）を向上させる研修を行っているか	3
教員間（非常勤講師も含めて）で適切に協業しているか	3
非常勤講師の採用基準は明確か	3

8-33 各セクションの連携について	2020
組織の構成員それぞれの職務分掌と責任が明確になっているか	3

②現状認識・評価等

教員組織として必要な人材は確保されている。
人事考課、昇進、昇給、賃金制度は、適正に整備されている。
教員の専門性を評価する仕組みは十分に整っていない。
教員対象の勉強会は、定期的実施している。

③課題

教員の専門性を向上させるための評価、研修等の仕組みが十分ではない。
特に専門性を向上させる研修等への参加がさらに必要ではないか。

④改善方策

教員の専門性を向上させるための評価基準を構築する。
教職員の専門性を向上させるための外部研修への定期的参加。
専門家を招いての勉強会の実施。

⑤特記事項

特になし

基準9 社会貢献

①自己点検評価結果

* 5. 完璧 4. かなり進んでいる 3. 普通 2. やや足りない 1. ほとんど進んでいない NA. 当てはまらない

9-34 ボランティア活動について	2020
学生のボランティア活動を奨励支援しているか	4
学生のボランティア活動の状況を把握しているか	4

9-35 施設の開放について	2020
広く教育機関、企業・団体および地域との連携・交流を図っているか	4
学校の資源を活用し、生涯学習事業や附帯教育事業を行っているか	3
学校の施設・設備を開放するなど地域社会と連携しているか	4
重要な社会問題について学生や教職員に対し啓発活動を行っているか	3

②現状認識・評価等

ボランティア活動は、積極的に行っている。（地域のイベントへの参加、近隣公園の清掃活動等）
学校の施設を開放して、業界団体や地域の方に活用いただいている。

③課題

現在のボランティア活動のほとんどが、地域の自転車イベントで、その他のボランティアに関しての活動機会が少ない。

④改善方策

学外のボランティアについての情報を集め、積極的に参加を啓蒙する。

⑤特記事項

特になし